

第1図 御嶽山 日別活動状況（2014年8月15日～2015年1月13日（速報値含む））

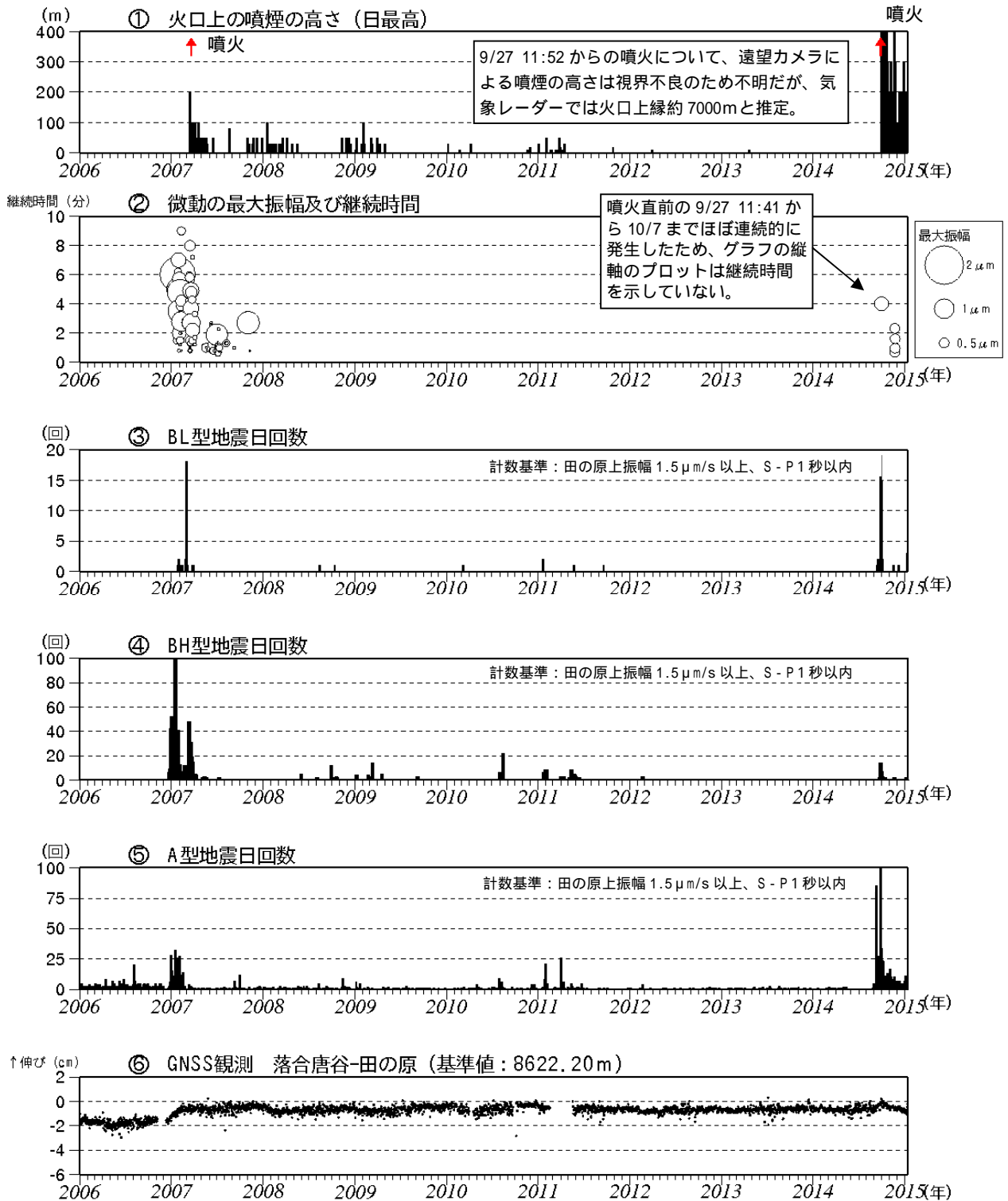
遠望カメラによる噴煙の高さ 噴煙の高さは日最大値（噴火時以外は定時観測（09時・15時）の値）。矢印は噴火開始を示す。また、視界不良時には噴煙の高さが表示されていないが、噴火発生以降は噴煙が連続的に発生しているものと考えられる。

微動の最大振幅 田の原上観測点（剣ヶ峰南東約2km）の上下動の変位振幅。

日別地震回数 計数基準：田の原上振幅 1.5 μm/s 以上、S - P 1秒以内。

GNSS 観測 第22図の基線 に対応。点線で囲んだ変化は、火山活動との関係はないと考えられる。

・火山性地震は減少してきているが、2014年8月以前の状況には戻っていない。



第 2 図 御嶽山 最近の火山活動経過図（2006 年 1 月 1 日～2015 年 1 月 12 日）

2010 年 10 月以降の GNSS データについては解析方法を改良し、対流圏補正と電離層補正を行っている。なお、解析には、IGS (International GNSS Service: 国際 GNSS 事業) から提供される超速報暦を用いている。

図中 は第 22 図の GNSS 基線 に対応し、空白期間は欠測を示す。

- ・ 2007 年 3 月後半の噴火前に山体膨張の地殻変動がみられ、火山性地震が増加し、微動が観測された。



2014 年 10 月 17 日 15 時 00 分



2014 年 10 月 30 日 08 時 42 分



2014 年 11 月 11 日 15 時 39 分



2014 年 11 月 27 日 14 時 47 分



2014 年 12 月 12 日 11 時 48 分



2014 年 12 月 24 日 08 時 58 分

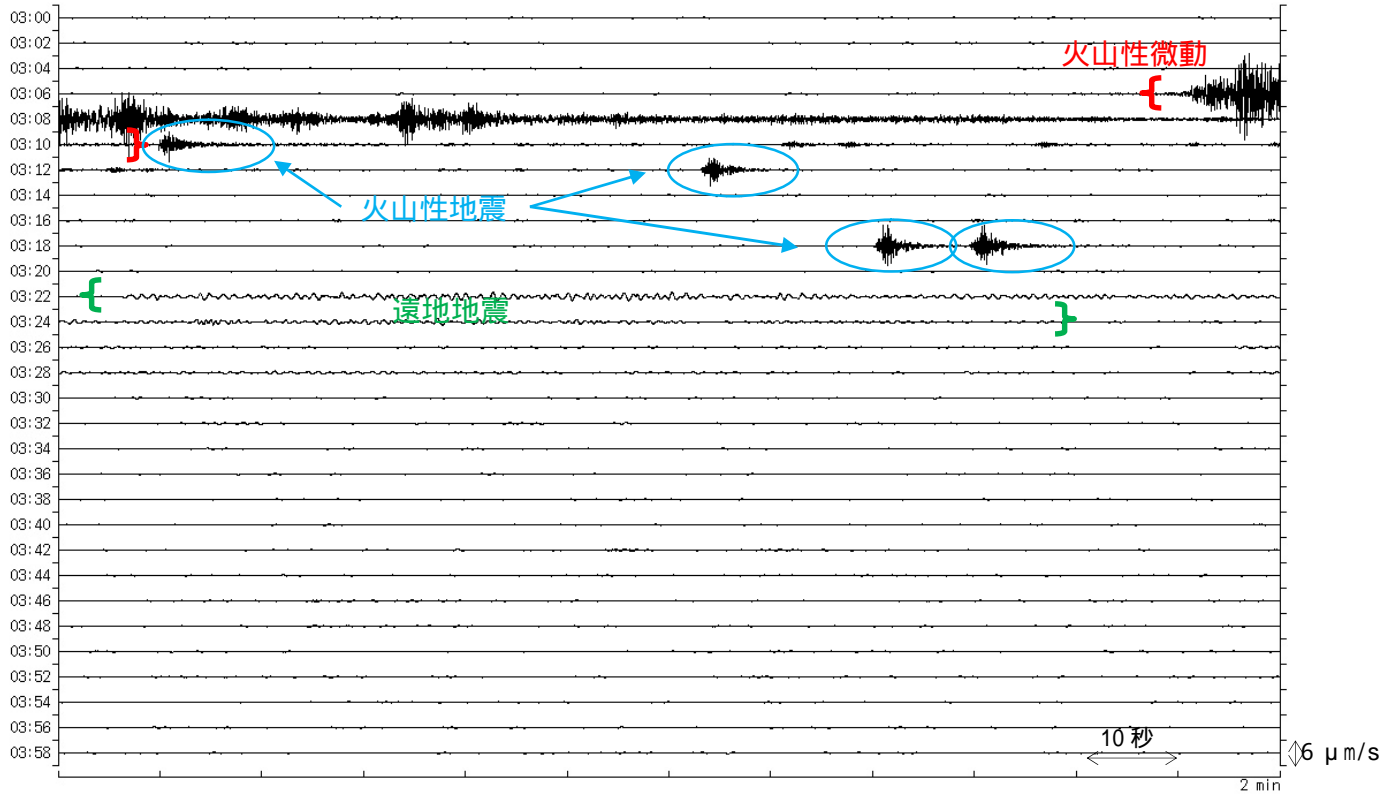


2015 年 1 月 5 日 15 時 00 分

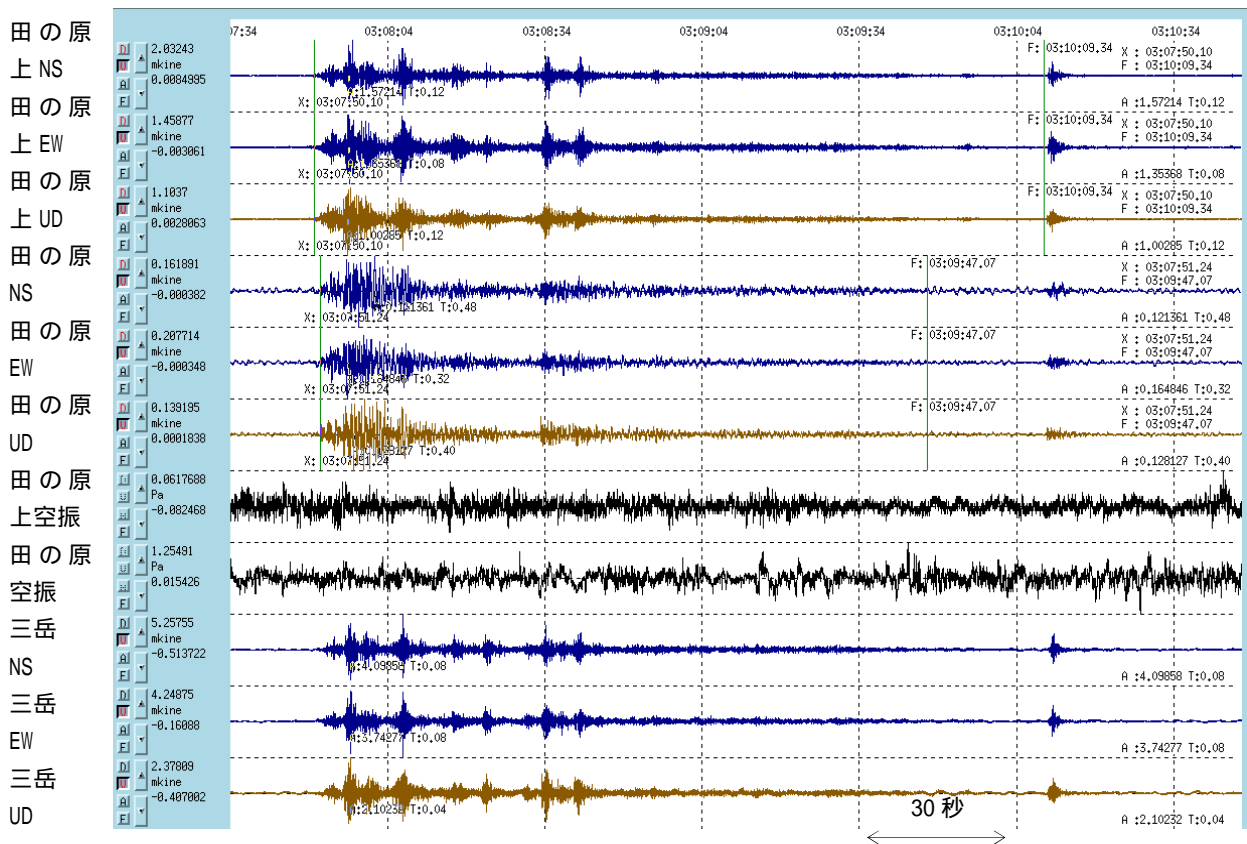


2015 年 1 月 13 日 15 時 00 分

第 7 図 御嶽山 噴煙の状況（剣ヶ峰の南南西約 6 km の中部地方整備局設置の滝越カメラによる）

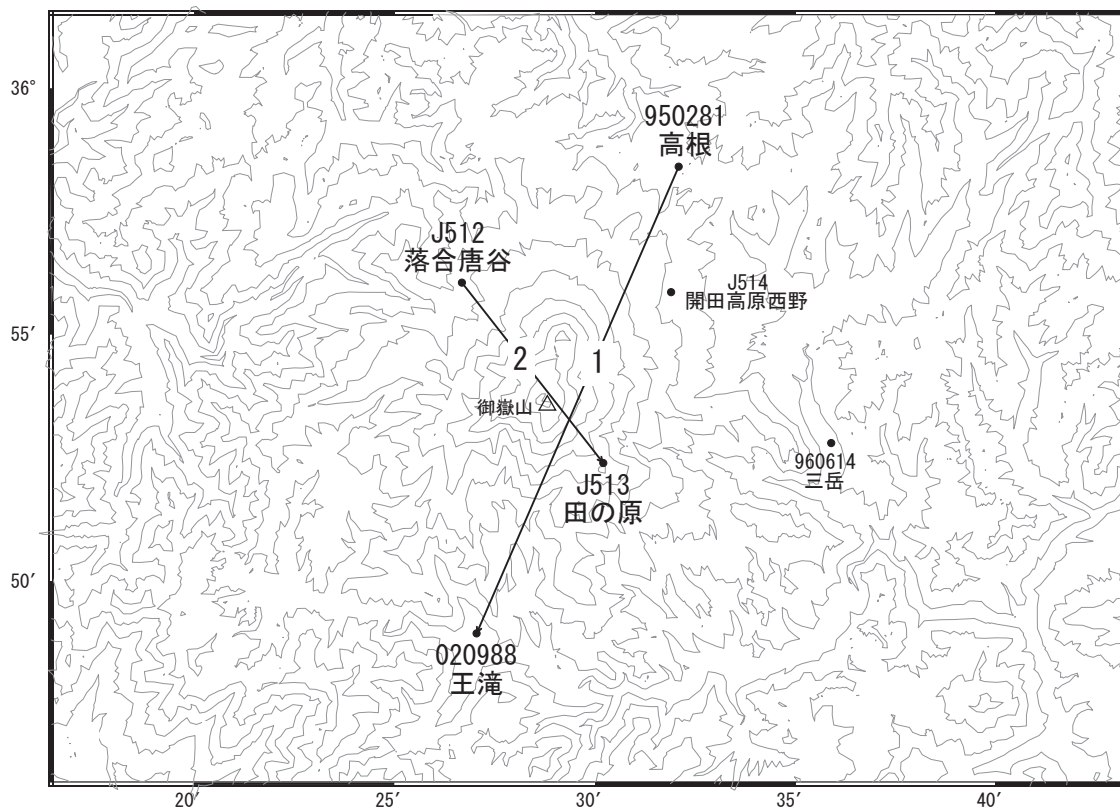


第 9 - 1 図 御嶽山 火山性微動の発生状況
 （田の原上観測点速度上下成分：2014 年 11 月 21 日 03 時 00 分～04 時 00 分）



第 9 - 2 図 御嶽山 火山性微動の発生状況（2014 年 11 月 21 日 03 時 07 分 34 秒～03 時 10 分 34 秒）
 ・2014 年 11 月 21 日 03 時 07 分頃に継続時間約 2 分 19 秒の振幅の小さい火山性微動が発生した。

御嶽山周辺GNSS連続観測基線図(2)

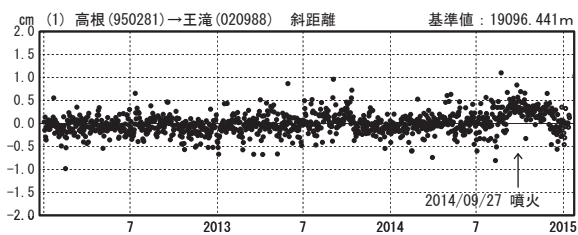


気象庁観測局情報 (2012年1月以降)

点番号	点名	日付	保守内容
J512	落合唐谷	20131107	解析方法の変更によるオフセット補正
J513	田の原	20131106	新設 (J510田の原より移転)

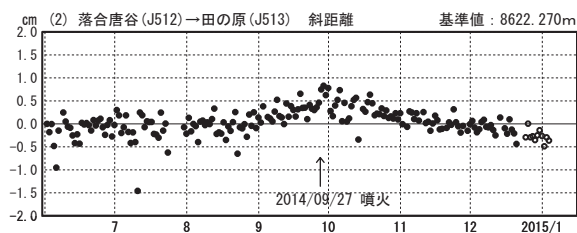
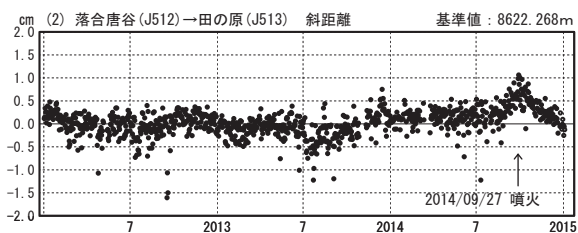
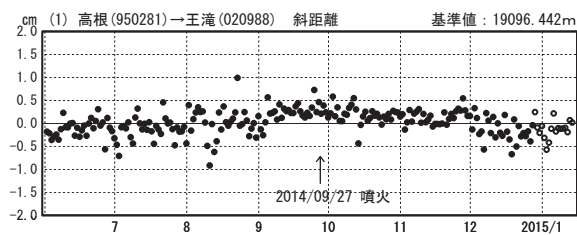
基線変化グラフ

期間: 2012/01/01~2015/01/13 JST



基線変化グラフ

期間: 2014/06/01~2015/01/13 JST



※[R3:速報解]は暫定値、電子基準点の保守等による変動は補正済み



第 25 図 御嶽山 山頂火口からの範囲図
 ・赤円が山頂火口から 3 km の範囲